

豊明市児童館運営委員会議事録（要旨）

日時 平成 23 年 7 月 7 日（木）

午前 10 時 00 分～11 時 15 分

場所 市役所東館 1 階 会議室 6

1 あいさつ

神谷健康福祉部長

本市では 8 つの児童館と 3 つの分室で児童館活動をおこなっている。子どもたちの幸せのため、地域の皆さんと協力して活動をつくりあげていきたい。委員の皆さんの様々なご意見をいただき、運営に反映させていきたい

2 委嘱状交付

伊藤忠委員を代表として全員に委嘱状交付。

3 委員長選出

委員長に伊藤忠氏を委員長の職務代理に神谷巳代志氏を選出。

委員長あいさつ

唐竹小学校校内に児童クラブができ、所属児童の下校時安全が図られるようになった。共働きの家庭にとって児童クラブは大切なものであり、同世代の子どもたちがともに過ごすことができる充実した場であると考えている。

（各委員、事務局職員の自己紹介）

3 議 題

（ 1 ） 平成 22 年度児童館活動報告

（ 2 ） 平成 23 年度児童館活動計画

児童館長から資料に基づき説明があった。

4 主な質疑応答及び要望事項

- ・トワイライトが双峰小学校で始まるとのことだが、これはどのようなものか？
→トワイライトについては生涯学習課が管轄であるが... 今年の 9 月から双峰小学校で開始する。対象は 1 年生から 6 年生まで、午後 5 時まで子どもの遊び場を提供する。会費は無料であるが保険料、行事の材料費等は必要。概要を説明した。
- ・児童クラブに定員があるが、待機児童は？
→定員はあるが、児童クラブ入所を希望する子どもたちはすべて受け入れているため、待機児童はいない。

・児童館の運営にあたっての課題は？

→児童館の開館時間と職員の勤務時間、休日の振替勤務などのこともありローテーションを組むことが大変。また子どもたちにとって児童館は発散の場所となっており、これを受け入れることも大変なことではある。

・児童館と学校との連携はとれているか？

→学校との連携は取れていると思う。困ったことなど電話でも相談するし、連絡会などを通じて解決している。

・地域を主体とする子ども会と学校を主体とするPTAおよび各学区にある児童館がそれぞれリンクして活動するとよりよいのではないかな。

→そのように考えできるだけ地域とも密着した形での活動を行っている。今後とも協力していきたいと思う。

6 出席委員 8人（欠席者なし）

7 傍聴者 なし

問合わせ先 豊明市役所児童福祉課 児童係 電話 92 - 1120